平成２０年度シラバス　　第１学年「生活科」　　広島市立広瀬小学校

目標	・自分と身近な人々及び地域の様々な場所，公共物などとのかかわりに関心をもち，それらに愛着を持つことができるようにするとともに，集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え，適切に行動できるようにする。 ・自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心をもち，自然を大切にしたり，自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。 ・身近な人々，社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに，それらを通して気づいたことや楽しかったことなどを言葉，絵，動作，劇化などにより表現できるようにする。

学期	学習内容・到達目標
前期	**◇いちねんせいになったよ** ・みんななかよし　・なにがあるかな ・さあたんけんだ　・がっこうのまわりをさんぽしよう ○学校探検の気づきを思い思いの方法で生き生きと発表することができる。 ○積極的に町の自然や働いている人々に興味をもってかかわろうとすることができる。 **◇ぐんぐんのびろ** ○アサガオの植え方を知り，ていねいに植え，成長に合った世話ができる。 **◇あそびばへいこう** ・なにをしてあそぼうかな ○友達と仲よく遊んだり，探検したりできる。 **◇なつがきたよ** ・あつくなってきたね　・たのしいなつやすみ ○身の回りの自然や生活の場で「夏が来た」という季節の変化に気づくことができる。 ○夏休みのことについて考え，進んで思ったことを発表し意欲的に夏休みを過ごそうとする。 **◇ぐんぐんのびろ** ・種取り　・球根を植える ○アサガオとの違いに気づき，球根の植え方を知り，ていねいに植えることができる。 **◇げんきにそだて** ○動物の動きを見て，特徴をとらえていろいろな方法で表現することができる
	◇だいすきだよ ・いえでこんなことしたよ　・しごとめいじんになれるかな　・いえでもチャレンジャー ○家庭にはいろいろな仕事や活動があり，家族それぞれが仕事や活動をしていることに気づくことができる。 ○自分にできることを探し，家族の一員としての役割を意欲的に果たしていくことができる

学期	学習内容・到達目標
後期	**◇あきになったねきもちがいいよ** ・あそぼうかざろう ・さあ，あつまれあきフェスタ　・やってみよう ・たのしみだね　ふゆやすみ　・もうすぐお正月 ○木の実や落ち葉，枝などの形状を生かしたり，目的に応じた工夫をして造形活動を行うことができる。 ○作ったり遊んだりしながら，自然物の不思議さやおもしろさに気づくことができる。 ○友達との話し合いをうけて，冬休みのしおりに，自分がやってみたいことやがんばりたいことをいろいろな表現で表すことができる。 **◇わくわくふゆがやってきた** ・きたかぜとともだち ・むかしからのあそびをしよう ・せかいのあそび ○戸外で冬遊びをいきいきと楽しむことができる。 ○伝承遊びに興味を持ち，楽ししむことができる。 ○お年寄りと楽しくかかわり，じょうずになる工夫をすることができる。 **◇たのしかったね１ねんかん** ・おもいでがいっぱいできたよ ・あたらしい１ねんせいがくるよ ○思い出や，得意なこと，できるようになったことなど，相手に伝わるように工夫して表現することができる。 ○２年生になるという抱負を持ってメッセージを書くことができる。 ○２年生に進級する喜びを持って新１年生を温かく迎える準備ができる。

生活科の評価

・生活科では三つの観点で評価します。

生活への関心･意欲･態度	活動や体験についての思考･判断	身近な環境や自分についての気づき
身近な人，社会，自然及び自分自身に関心を持ち，すすんでそれらとかかわり，楽しく学習したり，意欲的に遊びやてつだいなどをしたりしようとする。	調べたり，育てたり，作ったりするなどの活動や学校や家庭などにおける自分の生活について，自分なりに考えたり，工夫したりして，それを素直に表現する。	具体的な活動や体験をしながら，学校や家庭及び地域と生活，公共物の利用，身近な自然や動植物，自分の成長などの様子に気付いている。

・次のような方法で見ていきます。

取り組みの様子　　学習カード　発表の様子　メッセージの内容　　発表の内容　　行動観察　振り返りカード　観察カード　　感想文　作品　　ワークシート

おうちの方へ

「子どもの生活から始まり，生活に返る」活動を工夫します。学校や地域の特色を生かしながら，見る，聞く，触れる，作る，探す，育てる，遊ぶなどして，直接働きかける学習活動を行い，気づいたことを言葉，絵，動作，劇化などによって表現します。

あいさつ・自分の仕事・お手伝い・あそび・地域行事・自然との触れあいなど生活に生かすことで喜びや力につながります。家庭での励ましや協力をお願いします。